

平成26年版
第一勧信レポート



この冊子に関しますご意見ご質問は、
下記の電話でお受けしております。

03-3358-9452

第一勧信のホームページ

<http://www.daiichikanshin.com/>

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-13 第一勧業信用組合 経営企画部

気軽に温かみのある
DKC 第一勧業信用組合

はじめに

皆さまには、日頃から私ども第一勧業信用組合をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。おかげさまで当組合は、本年5月をもちまして創立49周年を迎えることができ、来年には節目となる50周年を迎えることとなりました。これもひとえに、皆さまのご愛顧の賜物とあらためて感謝申し上げます。

当組合の沿革は大正10年までさかのぼりますが、昭和40年に東京都23区一円を営業区域とする地域信用組合として発足以来、地域の皆さまにお役に立つ一番身近な金融機関をめざしてまいりました。おかげさまで、地域の数多くの皆さまからお取引をいただけるようになり、地域金融機関として着実に成長することができました。

当組合は地域密着とお客さまへのサービス向上を経営の柱に掲げ業務推進に努めてまいりました。本年度も「地域とのふれあいを大切にし、皆さまの幸せに貢献いたします。」を基本として、できるだけ多くのお客さまにお会いし、お客さまの声をお聞きし、お客さまのニーズにお応えすべく、一層のサービス向上をめざしてまいります。

この小冊子は、第一勧業信用組合をより深くご理解いただくために、当組合のディスクロージャー誌「第一勧業信用組合の現況」を簡潔にまとめたものです。引き続き私ども第一勧業信用組合をご利用いただくうえで、ご参考にしていただければ幸いです。

なにとぞ、今後とも一層のご愛顧をたまわりますようお願い申し上げます。



理事長
新田 信行

目次

はじめに	1	5. 預金・積金の状況	9
1. 経営理念・スローガン	2	6. 貸出金の状況	10
2. 中期経営計画	3.4	7. 普通出資金・組合員数の状況	11
3. 地域とのふれあい	5.6	8. みずほフィナンシャルグループとの関係	12
4. 決算の状況	7.8	営業店舗一覧	13.14

1 経営理念・スローガン

● 第一勧信は、地域とのふれあいを大切にし、皆さまの幸せに貢献します。

当組合は、東京都内全域を営業地区とし、地域の事業者や個人の皆さまが組合員となって、お互いに助け合い、発展していくという相互扶助の理念に基づき運営されている協同組織金融機関です。

私どもの店舗のある都内各地域では、数多くの事業所が生産活動・販売活動等を行っております。また、その事業所で働く多くの経営者・従業員の皆さまと、その地域で生活する多数の個人の方々がいっしょにやります。こうした地域社会の皆さまに一番身近な金融機関として、「地域とのふれあいおよび地域への貢献」こそが、私どもの最重要事項であり、果たすべき役割であると考えております。

このような社会的使命と役割を果たすために、私どもは経営理念・スローガンを掲げ、その実現を目指して全職員が日々努力を重ねております。

経営理念

地域とのふれあいを大切にし、皆さまの幸せに貢献します。

スローガン

気軽で温かみのある信用組合を実現します。

- お客さまをいつでも笑顔でお迎えする信用組合にいたします。
- お客さまから何でもご相談いただける信用組合にいたします。
- 地域の一員として、地域の発展に貢献する信用組合にいたします。

2 中期経営計画

●平成26年4月1日からの3ヵ年で 新中期経営計画を推進します。

当組合は、来年(平成27年)5月におかげさまで創立50周年を迎えることとなります。私どもはこの機会を「第二の創業」と捉え、以下の内容にて第一勸信を皆さまに更に愛される協同組織金融機関とします。

【新中期経営計画概要】

実施期間：平成26年4月1日～平成29年3月31日(3ヵ年計画)
コンセプト：『おかげさまで創立50周年、皆さまへの感謝をこめて』
愛称：「かんしん Smile 50」

【新中期経営計画に係る基本方針】

I. 笑顔で明るい店づくりを実現します。

- 地域の皆さまに気軽にご来店いただき、明るい笑顔のおもてなしで居心地のよい窓口・ロビーにいたします。

II. お客様まとの一層のふれあいを実現します。

- スピードとネットワークのよさで、より多くのお客様まとのふれあいを大切にいたします。

III. お客様の多様なニーズにお応えします。

- 金融商品・サービスの充実、ビジネスマッチング等で、お客様のお役に立つ金融機関を目指します。

IV. 地域の発展に積極的に貢献します。

- 地域の行事に積極的に参加し、地域貢献を実行してまいります。

●平成26年度は以下の施策を実施します。

新中期経営計画に係る基本方針を実現するために、平成26年度は次の施策の実施を予定しています。いずれも、お客さまにご満足いただける金融機関となるためのものであると考えています。

■平成26年度実施予定の具体的な施策

基本方針	対応すべき課題	具体的な施策
笑顔で明るい店づくりの実現	店頭受入態勢の充実	お客さまへのおもてなしの向上など
	支店設備の充実	使いやすい店舗とするための見直しなど
お客さまとの一層のふれあいの実現	営業活動の強化	訪問頻度の向上など
	お客さまとの親密度アップ	「かんしんくらぶ」*の充実など
	店舗戦略	出張所の見直しなど
お客さまの多様なニーズへの対応	商品・サービスの充実	ニーズに基づく商品開発など
	推進のための態勢強化	お客さま保護の充実など
地域の発展への積極的な貢献	地域貢献の充実	地域イベントへの積極参加および当組施設の地域団体への利用提供など

*「かんしんくらぶ」とは？：取引先企業との情報交換やビジネスマッチングの場の提供、金融関連の相談や会員相互のコミュニケーション強化を図る諸事業を行う目的で平成25年11月に結成された当組合お客さま向けの会員制組織です。

●上記施策の推進基盤として、 以下の態勢整備を実施済みです。

新中期経営計画の推進にあたり、お客さまの多様なニーズへの対応策とし、平成25年度には以下の態勢整備を実施済みです。これらの新たな部署を基盤として、平成26年度の施策を確実に進めてまいります。

■平成25年度における新設部署

部署名	内容
総合コンサルティング部	投資信託・保険商品等を中心とした資金運用、ビジネスマッチング等に係る各種ご相談にお応えいたします。
コンプライアンス・お客さま保護部	当組合の販売商品多様化に対応し、お客さまへの保護態勢を徹底いたします。
事業戦略室	主に事業法人を対象に各種コンサルティング機能の発揮をめざします。

3 地域とのふれあい

● 第一勧信は地域のイベントに積極的に参加します。

当組合は地域の一員として地域の発展に貢献することを経営理念に掲げ、金融業務を通じた地域貢献はもとより、お客さまが開催されるイベント等に積極的に参加します。これにより、お客さまとの「Face to Face」の繋がりを更に深いものとし、地域の発展に貢献します。

■ 地域イベントへの参加実績(平成25年度)

イベント	参加件数
祭礼行事	21
町内会行事等	75
計	96

■ 参加イベント例

祭礼行事

- 菖蒲まつり ● 朝顔まつり ● 蒲原神社祭礼 ● 八幡神社祭礼 ● 氷川神社祭礼 等

町内会行事等

- 商店街感謝祭 ● 新年会 ● 節分会 ● 納涼会 ● 阿波踊り大会 ● ラジオ体操 等



● 第一勧信は地域の発展に貢献します。

当組合は当組合として提供することが可能な機能をフルに活用し、いかにお客さまのお役に立てるかを常に考えております。当組合ができることの一つとして、平成25年度は以下の対応を実施しております。

「かんしんくらぶ」設立と活動の充実

- 「かんしんくらぶ」とは、取引先企業との情報交換やビジネスマッチングの場の提供、金融関連の相談や会員相互のコミュニケーション強化を図る諸事業を行う目的で結成された当組合お客さま向けの会員制組織です。会員の皆さまは、現在約250名です。
- 平成25年11月、「かんしんくらぶ」を22の全営業店で発足(本部を当組合の本部に、支部を各営業店に設置)。平成26年1月に発足式を兼ね、全営業店で新年会を開催しました。
- 平成26年3月、全会員を対象に第一回「かんしんくらぶ 講演会&午餐会」を開催し、171名の会員の皆さまにご参加いただきました。講演会ではTVでもお馴染みのイシハラクリニックの石原結實院長より「自然医療」について語っていただきました。

「ふれ愛くらぶ」活動の充実

- 「ふれ愛くらぶ」とは、当組合に年金をお振込みいただいているお客さま、およびご予約いただいたお客さまで構成された親睦会です。
- 平成25年8月、新橋演舞場において430名のお客さまにご来場いただき、藤山直美主演「さくら橋」公演を観劇いたしました。
- 平成25年12月、509名のお客さまにご参加いただき、西伊豆の堂ヶ島温泉に1泊2日の旅行を実施しました。

4 決算の状況

●平成25年度の決算は、当期純利益は大幅に増加し自己資本比率は向上しました。

当組合は、地域密着とお客さま第一主義の実践を経営の柱に掲げ、業務推進に努めてまいりました。

平成26年3月末の総預金残高は、前年度を55億円下回る3,145億円となり、総貸出残高は、不良債権の処理を進めたことなどから2,179億円と前年度を27億円下回る結果となりました。

損益につきましては、当期純利益11億円と前年度を約9億円上回る結果となりました。これは、貸出金利息は減少いたしました。貸出金の償却・引当費用が前年度比大きく減少したことによるものです。この結果、平成26年3月末の自己資本比率は8.28%と前年度末を1.19%上回り、引き続き国内基準4%を上回る健全な水準を維持しております。

資産の有効活用指標であるROA(修正コア業務純益)は0.53%、コストに関する経営指標であるOHR(経費率)は69.79%となりました。両指標共に業界全国平均に比較して良好な水準を保持しており、効率的な経営体質を維持しております。

■自己資本比率

一般的に企業が総資産に対して自分自身のお金をどの程度保有しているかを示す指標で、比率が高いほど安全性が高いといえます。信用組合の場合、出資金などの自己資本額を貸出金などの資産にリスクウェイトで調整したリスクアセット等で割って算出します。

■ROA【総資産業務純益率】

総資産をどれだけ効率よく使用して利益をあげているかを示す指標です。金融機関のROAは、自己資本比率規制により資産を拡大させることなく収益を向上させることが望まれていることから注目されています。

■OHR【業務粗利益経費率】

一定の業務粗利益を稼ぎだすのにどれだけ経費をかけたかを示す指標で、値が小さいほど効率性が高いことを示しています。近年、コスト削減を中心としたリストラにより収益力を高めることが金融機関の重要な経営課題となっており、コスト効率の尺度として重視されています。なお、地域に密着した営業を行っている信用組合のOHRは、大手銀行に比べて高いのが一般的です。



■当組合の決算状況(主要経営指標)

(単位:百万円)

利益および自己資本額	平成23年度	平成24年度	平成25年度
経常収益	7,690	7,304	6,799
実質業務純益	2,523	2,313	1,769
経常利益	145	227	1,014
当期純利益	118	225	1,105
自己資本額	11,104	11,123	12,952

(単位:%)

諸比率	平成23年度	平成24年度	平成25年度
自己資本比率	7.07	7.09	8.28
ROA(総資産業務純益率)	0.76	0.69	0.53
OHR(業務粗利益経費率)	61.63	62.92	69.79

(単位:億円)

残高	平成23年度	平成24年度	平成25年度
預金積金残高	3,190	3,201	3,145
貸出金残高	2,259	2,207	2,179
有価証券残高	253	214	112
総資産残高	3,322	3,333	3,285
純資産残高	77	78	88
リスク管理債権残高	214	209	175

(単位:人)

職員数	平成23年度	平成24年度	平成25年度
男性	227	224	223
女性	108	110	112
合計	335	334	335

5 預金・積金の状況

●平成25年度末の預金残高全体は 3,145億円となりました。

平成25年度末の預金残高全体につきましては、56億円の減少となりましたが、地域の皆さまからのご信頼、ご信用のバロメーターとも言うべき個人預金につきましては、引き続き2,500億円前後で推移しております。

■直近3カ年の状況

(単位:億円)

	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末
預金	3,190	3,201	3,145

■預金者別残高の状況

(単位:億円/%)

	平成24年度末		平成25年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
個人	2,493	77.8	2,467	78.4
法人	707	22.0	677	21.5
一般法人	652	20.3	644	20.4
金融機関	1	0.0	0	0.0
公金	53	1.6	32	1.0
合計	3,201	100.0	3,145	100.0

6 貸出金の状況

●平成25年度末の貸出金残高全体は 2,179億円となりました。

平成25年度末の貸出金残高全体につきましては、不良債権の処理を進めた*ことなどから27億円の減少となりましたが、地域の中小零細企業や個人の皆さまのニーズに幅広くお応えすべく、事業性資金、住宅ローン等を積極的に推進してまいりました。

*平成25年度末の不良債権比率は
前年度比1.43%低下しました。

(単位:百万円/%)

	平成24年度末	平成25年度末
不良債権残高	21,275	17,892
不良債権比率	9.61	8.18

■直近3カ年の状況

(単位:億円)

	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末
貸出金	2,259	2,207	2,179
住宅ローン	737	726	713

■業種別貸出残高の状況

(単位:億円/%)

	平成24年度末		平成25年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	124	5.6	111	5.1
建設業	95	4.3	93	4.2
情報通信業	42	1.9	37	1.7
運輸業、郵便業	27	1.2	27	1.2
卸売業、小売業	197	8.9	189	8.6
不動産業	532	24.1	531	24.3
学術研究、専門・技術サービス業	32	1.4	31	1.4
宿泊業	42	1.9	40	1.8
飲食業	50	2.2	51	2.3
生活関連サービス業、娯楽業	31	1.4	27	1.2
その他の業種	135	6.1	141	6.5
個人	894	40.5	895	41.0
合計	2,207		2,179	

7 普通出資金・組合員数の状況

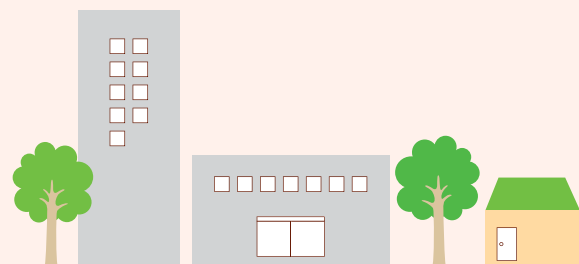
● 当組合は多くの組合員の皆さまに支えられています。

平成25年度末につきましては、普通出資金で1億5百万円の減少、組合員数で368名の減少となりましたが、当組合は引き続き多くの組合員の皆さまに支えられています。

■ 直近3ヵ年の状況

(単位:百万円/人)

	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末
普通出資金	5,119	5,063	4,958
組合員数	45,237	45,430	45,062



8 みずほフィナンシャルグループとの関係

● 第一勧信はみずほフィナンシャルグループとの緊密な関係を保っています。

当組合は、日本勧業銀行の職域組合(大正10年設立)が母体となり、昭和40年5月に、地域信用組合「日本勧業信用組合」としてスタートいたしました。昭和46年には、日本勧業銀行と第一銀行が合併し第一勧業銀行が誕生したことにとまない、名称を「第一勧業信用組合」に改称し現在に至っております。

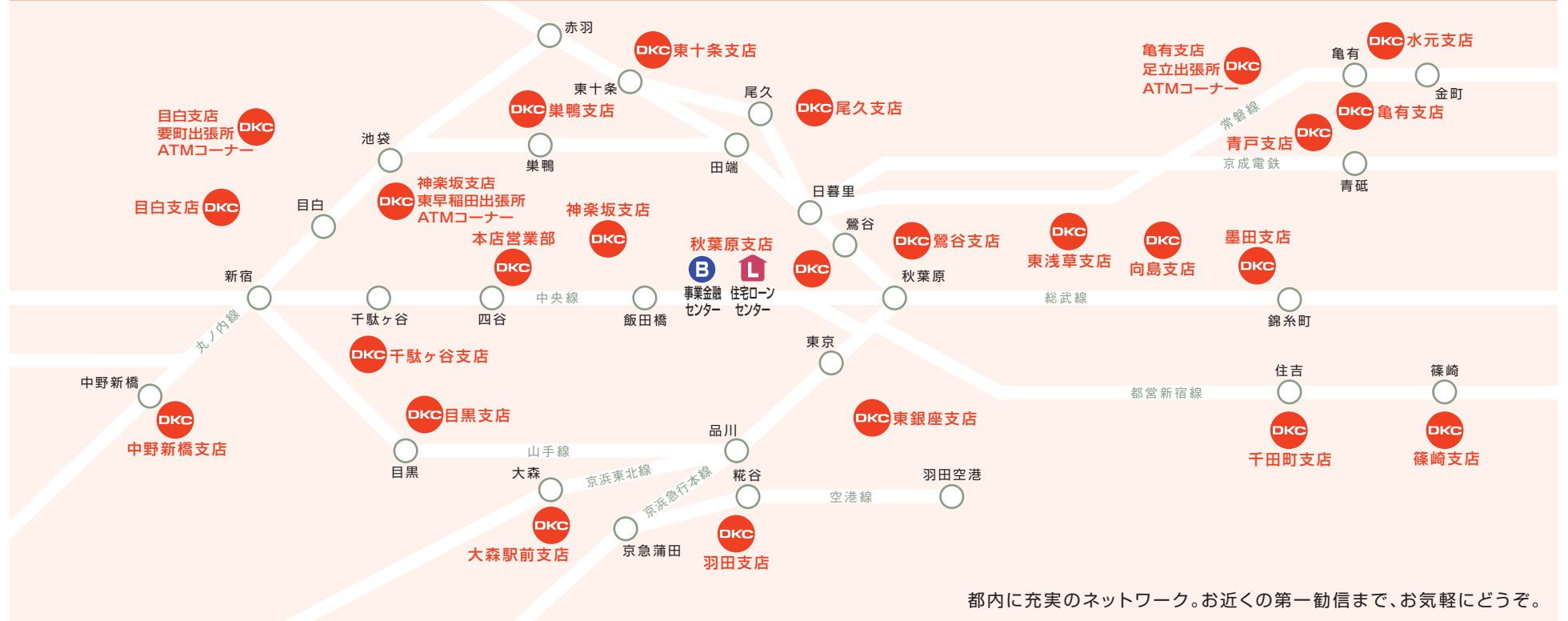
このように銀行直系の信用組合として発足した沿革から、第一勧業銀行と緊密な関係を保ってきた長い歴史があります。また、平成14年3月には第一勧業銀行とその親密会社から優先出資を受け、直接的な出資関係もある金融機関となっております。

その第一勧業銀行は、富士銀行・日本興業銀行とともにみずほフィナンシャルグループを結成し、みずほ銀行として再編されましたが、当組合との関係は従来同様変更はありません。

なお、当組合の名称は、すでに43年におよぶ長い間、地域の皆さまに愛着を持っていただいておりますことから、第一勧業銀行がみずほ銀行となりましたが、現在のところ私どもが名称を変更するということは考えておりません。

当組合は、第一勧業銀行の直系信組として発足した経緯を大切にしつつも、地域金融機関としての特色を発揮し、地元組合員の皆さまのご繁栄のため、今後とも自主独立の経営に専念してまいり所存であります。

営業店舗一覧



本店営業部	新宿区四谷2-13 (四谷3丁目交差点新宿通り東寄り)	TEL03-3359-3781(代)
神楽坂支店	新宿区神楽坂5-6 (神楽坂通り商店街)	TEL03-3269-3111(代)
墨田支店	墨田区石原4-24-5 (蔵前橋通り石原4丁目)	TEL03-3624-6241(代)
巣鴨支店	豊島区巣鴨2-4-2 (JR巣鴨駅北口)	TEL03-3918-0401(代)
鶯谷支店	台東区根岸3-4-5 (JR鶯谷駅前)	TEL03-3874-8621(代)
尾久支店	荒川区西尾久1-21-15 (小台通り)	TEL03-3893-7205(代)
千田町支店	江東区千田5-9 (四ツ目通り千田バス停前)	TEL03-3615-6381(代)
向島支店	墨田区向島2-13-12 (向島2丁目バス停隣)	TEL03-3624-5721(代)
亀有支店	葛飾区亀有3-11-12 (亀有駅南口中央商店街通り)	TEL03-3602-9161(代)
目白支店	新宿区下落合3-12-18 (JR目白駅西側目白通り)	TEL03-3953-4411(代)
東浅草支店	台東区今戸2-15-4 (今戸バス停前)	TEL03-3876-0241(代)
羽田支店	大田区南蒲田3-3-5 (環八通り糺谷駅前交差点そば)	TEL03-3743-5351(代)
東十条支店	北区東十条3-13-10 (東十条商店街通り)	TEL03-3913-7151(代)
目黒支店	品川区上大崎3-2-1 (JR目黒駅東口前)	TEL03-3445-0721(代)
東銀座支店	中央区銀座6-14-8 (東京メトロ東銀座駅昭和通り沿い)	TEL03-3543-6921(代)
大森駅前支店	品川区南大井6-27-25 (JR大森駅東口広場前)	TEL03-3766-5321(代)
秋葉原支店	千代田区外神田3-6-4 (妻恋坂交差点そば)	TEL03-3253-4801(代)
B 事業金融センター L 住宅ローンセンター	千代田区外神田3-6-4 (秋葉原支店2F)	TEL03-5209-7687(代)
青戸支店	葛飾区青戸3-40-3 (京成青砥駅入口バス停そば)	TEL03-3602-1171(代)
水元支店	葛飾区水元3-22-26 (水元中央通り)	TEL03-3627-5931(代)
中野新橋支店	中野区弥生町2-20-2 (弥生町2丁目交差点そば)	TEL03-3372-2121(代)
千駄ヶ谷支店	渋谷区千駄ヶ谷4-22-2 (千駄ヶ谷大通り商店街)	TEL03-3497-9371(代)
篠崎支店	江戸川区篠崎町7-21-12 (都営新宿線篠崎駅そば)	TEL03-3678-6991(代)
本 部	新宿区四谷2-13 (四谷3丁目交差点新宿通り東寄り)	TEL03-3358-0811(代)
神楽坂支店東早稲田出張所 ATMコーナー	新宿区早稲田鶴巻町110 (鶴巻小学校前交差点そば)	
亀有支店足立出張所 ATMコーナー	足立区東和2-24-15 (東和2丁目バス停前)	
目白支店要町出張所 ATMコーナー	豊島区要町2-13-10 (要町通り東京メトロ千川駅そば)	